



チューリップで、花が咲くのと咲かないのがあるのはなぜ

球根が悪かったか、成長が悪かったか

花が咲かなかったのは、植えた球根の栄養が不足していたか、植えつけ後の花芽の成長が悪いと考えられます。

チューリップは、球根に栄養をたくわえています。花を咲かせる力をもった球根が売られていますが、中には育ちの悪いものもあります。花が咲くころ、親の球根は栄養を使い果たし、すかすかになります。

花が咲いたあとは、子どもの球根ができています。翌年の球根を取る場合は、球根に栄養を回すため、花はつみとります。

種から育てるとどうなるか

チューリップは球根を買って植えつけますが、種から育てるとどうなるでしょう。ふつう種はなかなかできませんが、種ができたらいまてみましょう。

なんと、花が咲く球根に育つまで5年もかかります。この5年の間は、毎年、葉が出てくるだけでおしまいになり、5年目にしてやっと花が咲きます。（監修・中山 周平）

種から育てたチューリップ

